



# 安全衛生通信

【令和8年3月号】

北海道労働局



年度が替わるこの機会に…

## 労働安全衛生マネジメントシステム

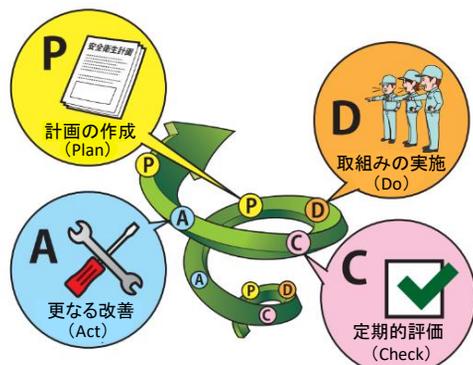
の構築・評価・見直しをしましょう！



労働基準局広報キャラクター「たしかめたん」

労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）とは、安全衛生活動を【組織的】かつ【体系的】に運用管理するための、【PDCAサイクル】を中心とした【継続的】な仕組みです。

OSHMSを導入したほとんどの事業場で、安全衛生水準を向上させることができたとの結果が出ています。



### OSHMS構築の流れ

詳しくは裏面をチェックです！

#### ① 事業者による導入宣言

#### ② 体制の整備

- ☞ OSHMSの構築・運用を推進する部署を決めましょう。
- ☞ システム各級管理者・リスクアセスメント担当者・内部監査者等も決定し、研修やOJT等で育成しましょう。

#### ③ 労働安全衛生管理の現状把握とOSHMSの構築

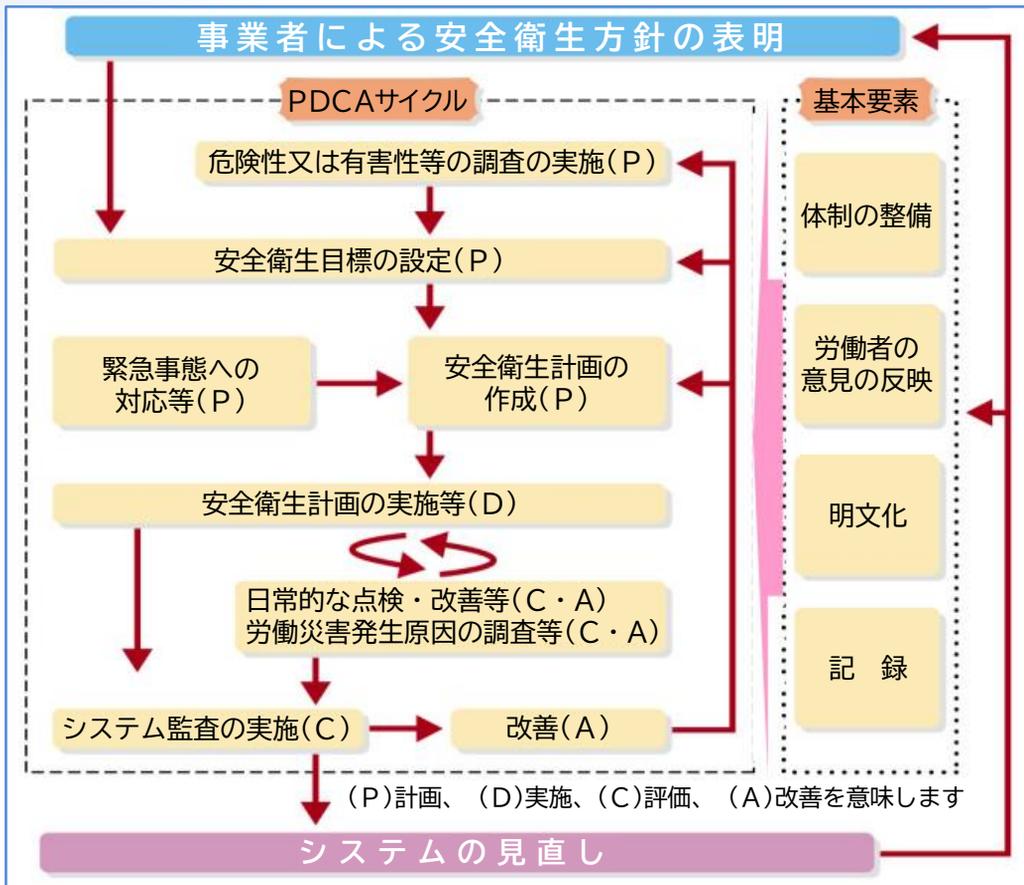
- ☞ 指針に対して不足する事項を補って構築・整備しましょう。

#### ④ OSHMSの運用

- ☞ 事業者が安全衛生方針を表明しましょう。
- ☞ 労使で話し合っ安全衛生目標を作成しましょう。
- ☞ 目標達成のため安全衛生計画を立てて運用しましょう。
- ☞ 目標達成度等をシステム監査で評価し、OSHMSを改善しましょう。



# OSHMSの具体的なフローと特長



厚生労働省HP  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_05821.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_05821.html)



指針パンフレット  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000591723.pdf>



中災防HP  
<https://www.jisha.or.jp/info/field/oshms/about01.html>

このフローの次の特長が、**安全衛生水準を向上させます！**

- 👉 **経営トップによる安全衛生方針の表明**
  - ➡ 事業運営と一体となって運用できる！
- 👉 **労働者の意見を反映したシステム構築**
  - ➡ 組織的に取り組むことができる！
- 👉 **PDCAサイクルが回る仕組み**
  - ➡ 安全衛生活動をスパイラルアップできる！
- 👉 **明文化・記録化**
  - ➡ 安全衛生活動を確実にやり、ノウハウ継承もできる！
- 👉 **リスクアセスメントとリスク低減措置の実施**
  - ➡ 災害を起こす前の予防的管理が可能になる！



OSHMS導入の効果は安全衛生水準の向上だけでなく、安全衛生への取り組みが対外的に説明できるようになることで、**企業への信頼性が向上する**など、**経営上の利点**もあります。ぜひ上記のリンクを参考にして、OSHMSの構築と運用をお願いいたします。



この情報の詳細については、管轄の労働基準監督署までお問い合わせください。